

【報道関係各位】

2017年9月6日
株式会社 東急パワーサプライ

74日間でのべ11,354世帯が参加、総節電効果は約3.4万kWh！
「夏の電気バカンス大作戦2017」
～クールシェアで約18tのCO2削減効果も実現～

株式会社 東急パワーサプライ(以下、東急パワーサプライ)は、6月19日(月)から8月31日(木)までの74日間、電力ピークオフや外出によるクールシェアを促進する「夏の電気バカンス大作戦2017」(以下、本キャンペーン)を実施し、キャンペーン期間中のべ11,354世帯*1にさまざまな形でクールシェアを体験いただきました。

本キャンペーンは、夏の電力需要が高まる時期の日中や夕方の電力ピークオフを目的に、東急線沿線の方々が商業施設にお出かけして涼しく過ごすこと(＝クールシェア)に対し、さまざまな特典を用意して、家庭の電気を「お休み＝バカンス」させる取り組みです。今年も昨年同様、東急線沿線の施設(二子玉川ライズ、たまプラーザ テラス)などをクールシェアスポットと設定しました。

昨年、大好評だったお買い物・お食事など複数のシーンでご利用いただけるクーポンや、猛暑日の東急線乗車による TOKYU POINT 付与サービスはそのままに、新たに地域の商店街と連携したクーポン特典や、応募抽選で当たる体験型の特典などを用意しました。期間中の東急でんき新規お申し込みの方には先着限定で、すでにご利用の方には抽選で、合計1,050組2,100名に映画「関ヶ原」ペア鑑賞券をプレゼントしたほか、ビアガーデンで生ビール1杯と交換できるクーポンは約1,200枚、たまプラーザ テラスで冷たい焼1匹と交換できるクーポンは約4,500枚が利用されるなど、全てのクーポンをあわせるとのべ約6,000枚を利用いただきました。この取り組みに、キャンペーン開催中の74日間でのべ11,354世帯が参加、約3.4万kWh*2 相当の総節電効果、また、約18t*3 相当のCO2削減効果を実現したと考えられます。

東急パワーサプライでは、「新しい生活体験を、エネルギーとともに。」という企業スローガンの下、今後も東急線沿線の方々と一緒に、エネルギーと暮らしの新しい関係を考え、そして創り出してまいります。

*1 算出方法: 映画ペア観賞券のプレゼント組数、各クーポン使用枚数および各イベント・施策への参加人数より世帯数を算出

*2 算出方法: 0.6kW(時間当たり想定削減消費電力) × 5時間(お出かけ時間) × のべ11,354世帯

時間当たり想定削減消費電力については、平成23年5月資源エネルギー庁家庭の節電対策メニューを参照

*3 算出方法: 約3.4万kWh(総節電効果) × 0.528kg-CO2/kWh(平成29年度の東急パワーサプライCO2排出係数計画値)

(参考)本資料は経済産業記者会、エネルギー記者会、都庁記者クラブ、横浜経済記者クラブ、川崎市政第一記者クラブにお届けしています。

●本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先
株式会社 東急パワーサプライ 広報担当: 柳本、大竹
TEL: 03-6756-8595
PR 事務局: 共同 PR 株式会社 担当: 仙場・浦井・峰松
TEL: 03-3571-5236 FAX: 03-3574-9364
E-mail: tps-pr@kyodo-pr.co.jp